

議 事 録

会議名	町史編集委員会		
日 時	平成23年12月27日(火)15:00～17:00	開催形態	公開
場 所	寒川総合図書館会議室		
出席者	委員：圭室委員長、木村委員、鳥養委員、大口委員、内海委員 事務局：高木副主幹 傍聴者：なし		
議 題	(1) 平成23年度刊行物について (2) 平成23年度普及事業について (3) その他		
決定事項	(1) 圭室委員より町史講座の内容の構想について報告があった。 (2) 第12回企画展は平成24年5月上旬のスタートで了承された。		
議 事	<p>(1)平成23年度の刊行物について</p> <p>①町史研究第24号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1に従い、構成や調査の進捗状況を事務局より説明した。 ・寒川駅等に関する聞き書き調査は、岡田在住の2名の方にそれぞれ1時間程面会し、教えていただくことができたので、これを活かしたい。 ・印刷の方法は、校正済み完成原稿を作成し、印刷業者に入稿する形をとる。 <p>②調査報告書18「所信表明と施政方針」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2の目次案に沿って進捗状況を事務局より説明した。 ・本文は、年表や写真なども含め、作成は完了したが、原典校正をもう一度実施する。解説は、内海委員の執筆を待つ段階である。 ・印刷は市内印刷とし、完成原稿を担当者に渡す形とする。これに対し、次のような意見が出された。 ・刊行物は町の財産として永遠に遺るものであるから、きちんとした形で作成してほしい。特に今回は写真を掲載するのだが、これまでの年報の印刷の出来映えを考えると、質の低下は否めないなので、編集委員としては承認しがたい。予算的に間に合うなら、ぜひ印刷業者に頼めるようなんとか工面してほしい。 <p>③絵はがき集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「相模線最後の気動車」と「1960年代の相模線」の2種類を作成した。前者は11月末から頒布を始め、好評を博している。後者の制作は遅れてしまったが、本日12月27日から販売を開始した。 		

	<p>④文書館だより第 11 号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 月 31 日に発行予定。内容は相模線に関する諸行事の記録を中心にする予定。 <p>(2)平成 23 年度の普及事業について</p> <p>①町史講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 月 3 日(土)13 時 30 分より、「明治時代の寒川神社」をテーマに、圭室委員にお話いただくことになったので、同委員から講演の構想について次のとおり報告していただいた。 ・ 寒川神社の明治 6 年以降の日記を中心に、話を進めるつもりである。明治初期の寒川神社の特徴は、従来の現世利益的な庶民信仰と明治政府の下での官製の祭祀とが混じり合う点にある。このような視点で当時の神社の実態をわかりやすく解説していきたい。 <p>②資料保存活用講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11 月 27 日、「キハ 35 を追いかけて」というタイトルで実施した。40 名近くの人が参加した。 <p>③第 11 回企画展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「相模線 きのう・きょう・あした」は 2 月末までの会期とする予定であったが、第 12 回企画展の開始時期の都合で、4 月末まで延長する。 <p>④第 12 回企画展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマは「2 市 1 町の絆ー湘南広域都市行政協議会の 50 年ー」とする。同協議会とのタイアップや助成金の都合で、平成 24 年 5 月上旬のスタートとする。そのため、平成 24 年度事業と位置づけることで了承された。また次のような意見が出た。 ・ この展示で収集した史料について、いずれ調査報告書としてまとめてはどうか。 ・ 展示会場では、2 市 1 町の自治体史をテーブルに並べ、一堂に閲覧できるようにしてはどうか。 <p>⑤ミニ展示、⑥古文書講座、⑦中世史講座につき、それぞれ進捗状況を説明した。</p> <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○次回会議は 3 月下旬とし、日程は後日調整することになった。
資 料	
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	圭室文雄委員 (平成 24 年 1 月 10 日確定)

